



バーナンキ米国連邦準備制度理事会 (FRB) 議長と(5/3)



広島での原水禁・核禁会議の核兵器廃絶シンポで講演(8/5)



水戸黄門まつりでみこしを担ぐ(8/7)



自見郵政改革・金融担当大臣(8/8 藤田幸久政経フォーラム)



高萩市戦没者追悼式(8/15)



テレビ朝日「ワイド!スクランブル」に出演(9/22)

財務副大臣室・国会見学受付中!

普段見えにくい財務省と国会の姿を、少しでも身近に感じていただけるようお時間の許す限りご案内いたします! お気軽にお問い合わせください。

財務副大臣室・国会見学にお越し下さい!



民主党からのお知らせ

★党員・サポーターを募集中!

2012年度の党員・サポーターの登録受付を開始しております。多くの皆様の登録をお待ちしております。

- ◆党員 : 党費 6,000円
 - ◆サポーター : 会費 2,000円
- 党員の方には、民主党の広報誌「プレス民主」(月2回発行)が送付されます。

☆インターン生・ボランティア募集☆

政治家の活動や政治や経済の実態などを藤田幸久と行動を共にしながら勉強するインターン生も受け入れています。ボランティアも募集中です。詳しくは事務所までご連絡下さい。

☆寄付金・カンパをお願いします☆

藤田幸久の政治活動は、皆さまの浄財によって支えられています。ご理解とご支援をお願いいたします。

振込先口座 常陽銀行 平須支店 普通預金 1293999
口座名義 民主党茨城県参議院選挙区第3総支部 代表 藤田幸久

ふじた 幸久 議員プロフィール

- ◆1950年 日立市生まれ。
- ◆日立市二葉幼稚園・会瀬小・茨城大学附属中・水戸一高・慶応大学卒。
- ◆難民を助ける会と国際MRAなどで48ヶ国を訪問。世界各地でボランティア活動。
- ◆1996年～衆議院議員当選2回(東京比例区・東京12区)。民主党国際局長などを務める。対人地雷禁止条約、不登校生への通学定期支給、天下り追及などに取り組む。
- ◆2007年参議院議員初当選(茨城選挙区) 外交防衛委員会理事・北朝鮮拉致問題等特別委員長・財政金融委員長、民主党ネクスト防衛副大臣・国際局長・聖学院大学非常勤講師など歴任。
- ◆現在、財務副大臣。

事務所連絡先

◆藤田幸久茨城事務所

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-41-2階
TEL.(029)-297-8222 FAX.(029)-297-8221

◆国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館914号室
TEL.(03)-6550-0914 FAX.(03)-6551-0914

少人数でも「国政報告」「国会見学」をお受けします。お気軽にお申し込み下さい。



2011.9.30
民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988 (代表)

号外

【発行人】【民主党茨城県参議院選挙区第3総支部版】
〒310-0852
茨城県水戸市笠原町600-41 2F
電話 029-297-8222 FAX 029-297-8221
E-mail info@y-fujita.com http://www.y-fujita.com



財務副大臣 参議院議員

ゆき ひさ

ふじた幸久

泣く政治から 笑う政治へ
特集号

財務副大臣に就任。予算、日銀などを担当

9月5日の閣議で、財務副大臣に任命され、皇居での認証式で天皇陛下から官記を頂きました。その後、総理官邸で副大臣会議が開かれました。野田総理からは、①東日本大震災に加え、台風12号の被災地支援にも迅速に取り組んで欲しい。②政治主導が空回りしてはならない。与党や霞が関のあらゆる人材を有効活用して欲しい。③副大臣は自説を曲げてでも大臣を支えて政策を実現して欲しい、との挨拶がありました。



【財務省に初登庁】
左は五十嵐副大臣・右は勝事務次官



【認証式を終え、総理官邸にて】
下から4段目、右から2人目が藤田



【政務三役会議】
左から三谷政務官、藤田、安住大臣、五十嵐副大臣、吉田政務官

私は、予算編成(主計局)、財投・国債・国有財産(理財局)、政策金融などを担当することになり、日本銀行の金融政策決定会合にも出席します。

茨城県そして、衆議院議員時代は東京の皆様国会に送って頂いた長年の蓄積の結果、国の予算編成を担う大役を頂いたことに感謝で一杯です。また、私を支えてくれた家族・親せき、友人・支援者の皆さんに心からお礼申し上げます。大震災や欧米の深刻な金融危機と財政危機の中での国難を乗り越えるためにも全力で取り組んで参ります。

今後とも皆さんの末永いご支援を心からお願い申し上げます。

参議院財政金融委員長として特例公債法を成立

第177回通常国会では、参議院財政金融委員長として多くの重要法案を成立させました。4月27日の本会議では、東日本大震災関連の法律としては初となる被災者支援のための税の減免策を盛り込んだ税制特例法を可決・成立させました。

また、国会最終盤となった8月23日には、今国会の最重要法案であり、菅直人総理退陣の条件ともなった特例公債法の審議が行われました。菅総理の総理大臣として最後の国会答弁が財政金融委員会で行われ、退陣の思いを語りました。



【菅総理大臣の最後の国会答弁となった8月23日の委員会。右は野田財務大臣（当時）】

活動報告

震災支援で29の市町村で活動

「がんばろう日本。」～みんなの元気を被災地へ送ろう



橋本知事・鬼沢鉾田市長と細川厚生労働大臣に風評被害対策に関して要請(3/25)



神栖市の鹿島港を視察(3/27)



岡田幹事長の県内視察に同行(4/2)



酒沼の堤防損壊現場を小林茨城町長と視察(4/3)



震災時対応マニュアルで迅速な対応を行った石岡商工会議所を視察(4/4)



被災企業金融支援緊急対策会議（水戸）で挨拶。関東財務局、日本銀行、茨城県銀行協会、商工会議所代表などが出席(4/6)



日本医師会で福島原発問題について講演(4/8)



参議院財政金融委員会で塩釜漁港など被災地を視察(5/26)



山口笠間市長・長谷川常総市長と市庁舎再建について鈴木総務副大臣へ要望(6/3)



福島県飯館村の除染活動。田中俊一前原子力委員会委員長代理と(6/11)



旅館業・観光業の風評被害に関して大畠国土交通大臣へ要請(6/17)



細野原発担当大臣と福島県伊達市の除染活動(7/16)



日本医師会原中会長と菅総理大臣に要望(7/27)



平野復興担当大臣と茨城港常陸那珂港区を視察。後は本間ひたちなか市長と上月副知事(8/20)